

ウイルスに関する予想試験問題

1) 悪玉抗体が誘導されて感染が逆に増強されてしまう「不都合な」現象(抗体依存性感染増強; ADE)、が報告されているウイルスは以下のどれか。

- A エボラウイルス
- B インフルエンザウイルス
- C HIV
- D デングウイルス
- E ジカウイルス
- F RS ウイルス
- G コロナウイルス

2) コロナワクチン筋注で筋細胞がスパイクタンパクを発現し、MHC クラス I による抗原提示が起きて細胞傷害性 T 細胞が誘導される、というネット記事が散見される。この記事の間違いを免疫学的視点で指摘しなさい。

3) コロナウイルス感染は抗リン脂質抗体を誘導するという報告が多数ある。感染後またはワクチン接種後に抗リン脂質抗体が誘導された場合、懸念される後遺症や副反応の病態は以下のどれか? 1つ選べ。

- A 梅毒
- B 感染の遷延化
- C 習慣性流産
- D 無精子症

4) 新型ウイルス変異株に対応したワクチン(一部のアミノ酸配列を変更)を新たに作製して接種したが(仮想)、変異株に特徴的なエピトープ A に対する中和抗体が誘導されない人が多数いた。野生株に対する中和抗体を多く持っている人ほど、この無反応が目立った。しかし、初めて接種を受けた人や中和抗体が少なかった人では抗 A 抗体が誘導された。このような現象を免疫学的に何と呼ぶか。

2021年5月24日

埼玉医科大学医学部免疫学

教授

松下 祥

(追記: 6月14日、7月6日、9月1日)

1) の答え: すべて

2) の答え: 筋細胞はプロフェッショナル抗原提示細胞ではない。

3) の答え: C

4) の答え: 抗原原罪 (Original antigenic sin)